

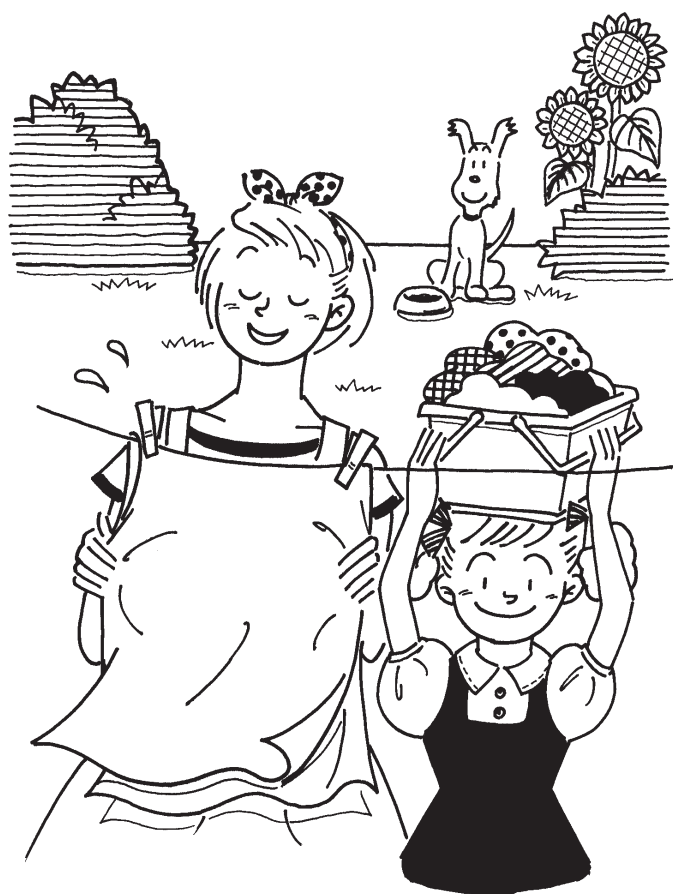
## 二槽式電気洗濯機 家庭用

品番 AQW-N351



### も く じ

安全上のご注意 <small>必ずお守りください</small> .....	1
各部のなまえ / 付属品 .....	2
仕様 .....	2
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について .....	3
据え付け .....	3
据え付け場所	
排水ホースの取り扱い	
アースの取り付け	
洗濯のしかた .....	4
1. 準備	
2. 洗い	
3. シャワー泡とり脱水	
4. すすぎ	
5. 脱水	
6. ご使用のあとに	
毛布を洗う .....	5
お手入れ .....	5
故障かな? .....	5
こんなとき .....	6
粉石けんを使うとき	
脱水槽の外に洗濯物が落ちたとき	
いっ水フィルターに糸くずが付着したとき	
パルセーターに異物をはさまったとき	
凍結する恐れのあるとき	
糸くずフィルターを掃除するとき	
排水フィルターに糸くずが付着したとき	
除湿タイプの衣類乾燥機と組み合わせるとき	
保証とアフターサービス .....	6
別売部品 .....	7



このたびは、二槽式電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

**この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。**

保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

### ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<http://aqua-has.com/support/reg/>



# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



**警告**

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



**注意**

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 警告

### 本体 / 洗濯槽・脱水槽



- 子供を洗濯槽・脱水槽に入らせない  
(感電・けが・おぼれる原因)
- 子供には洗濯槽・脱水槽をのぞかせない  
本体の近くに台などを置かない  
子供など不慣れなかただけで使わせない  
(洗濯槽・脱水槽への落下によるけがの原因)
- 回転中の脱水槽に手などを入れない  
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。  
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。  
(けがの原因)

特に子供には注意してください

- 分解・修理・改造は絶対にしない  
(火災・感電・けが・水もれの原因)  
修理はお買い上げの販売店、または当社  
[修理相談窓口]にお問い合わせください。➡P7
- お手入れなどで、本体各部に直接水をかけない  
(感電・漏電火災の原因)
- 火気を近づけない  
ローソク、タバコ、蚊取り線香など  
(火災・変形の原因)
- 引火物や、引火物の付着した洗濯物を洗濯槽・脱水槽に入れたり近づけたり、絶対にしない  
引火物： 灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・  
アルコールなど引火性のあるもの  
(爆発・火災の原因)



- 動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する  
(感電・漏電・ショートによる火災の原因)

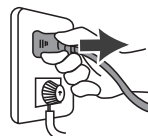
### 電源プラグ・コード



- 電源プラグや電源コードが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない  
(感電・ショート・発火の原因)
- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・さみ込むなどしない  
(破損による火災・感電の原因)
- むれた手で抜き差ししない  
(感電の原因)
- 延長コードは使用しない  
(火災・感電の原因)
- テーブルタップによるタコ足配線はしない  
(火災・感電の原因)



- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う  
電源プラグは根元まで確実に差し込む  
(火災・感電の原因)
- 定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る  
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり)  
(火災の原因)
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って抜く  
(感電・ショート・発火の原因)
- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く  
(感電・けがの原因)
- 長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから必ず抜く  
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)



### 据え付け



- 浴室など湿気が多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない  
(感電・漏電火災の原因)



- アースを取り付ける  
(故障・漏電による感電の原因)  
アース工事は、必ずお買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。  
工事費は本体価格には含まれません。

## 注意

### 脱水時



- 脱水時には脱水おさえぶたを必ず取り付ける  
(洗濯物の破損・飛び出し・異常振動による)  
(けがの原因)

### 据え付け



- 直射日光のあたる場所には置かない  
(プラスチック部品の変色や変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所には置かない

### 本体



- 本体の上のぼったり、物を置いたりしない  
(変形・破損によるけがの原因)
- 運転中、本体の下に手足を入れない  
(けがの原因)

### 給水



- 50℃以上のお湯は使わない  
給湯器とつながない  
(感電・漏電の原因)
- さび・砂鉄の含まれる水は使わない  
(井戸水・さびた給水管などの使用は)  
(水もれ・故障の原因)

# ⚠ 注意

## 洗濯物



- 防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、脱水をしない（洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・壁・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因）

足拭きマットなど固くて厚いもの・オムツカバー・雨ガッパ・カーペット  
ウインドブレーカー・サウナスーツ・スキーウェア・ウエットスーツ・寝袋  
自動車などのカバー・防水シートなど その他、防水性の水を通しにくいもの

### ■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

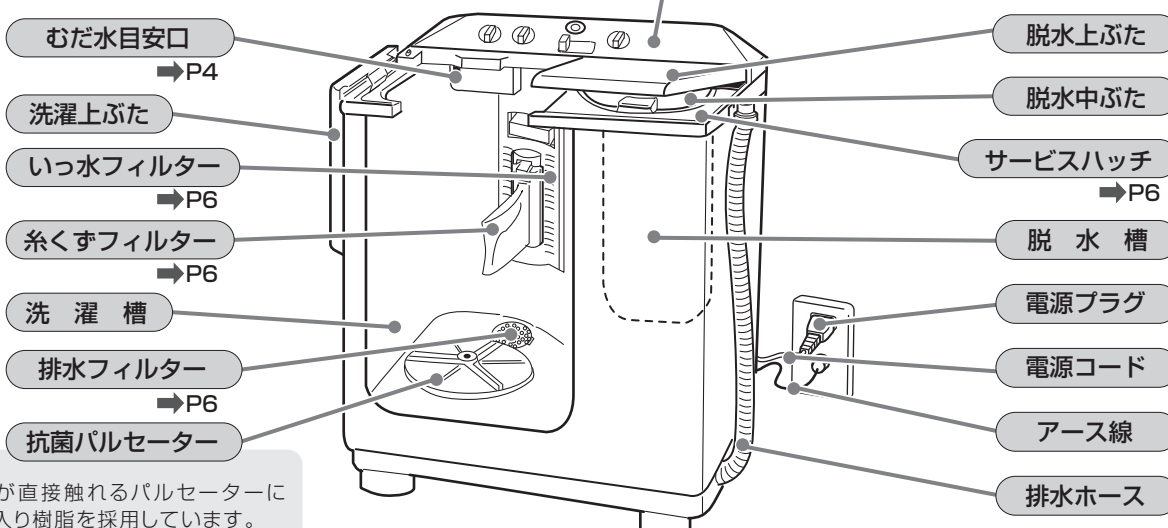
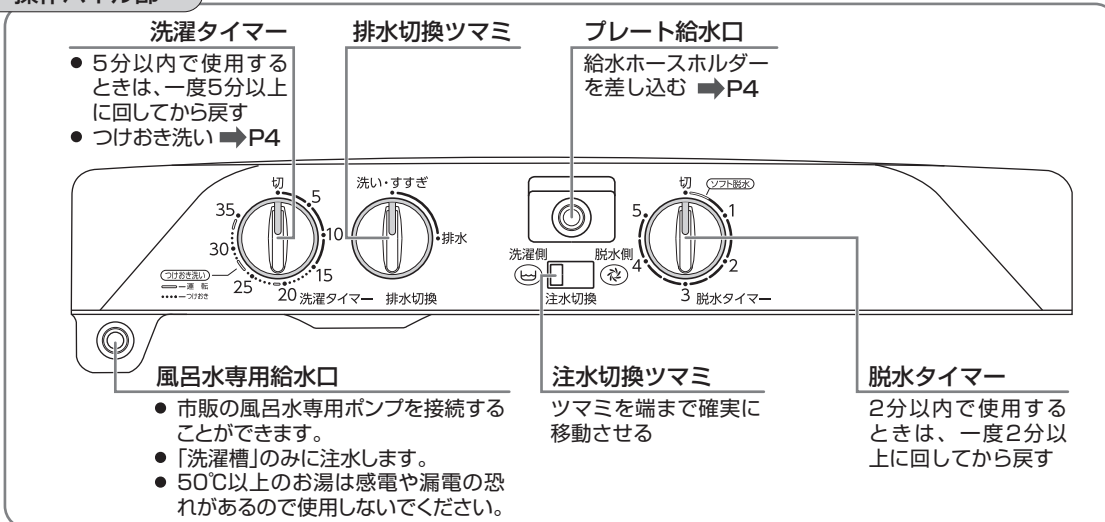


## お願い

- 脱水上ぶたが破損したり、脱水中に脱水上ぶたを開けてから、15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。けがの原因になります。
- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。

# 各部のなまえ / 付属品

## 操作パネル部



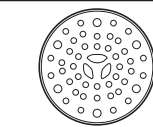
洗濯物が直接接触するパルセーターに抗菌剤入り樹脂を採用しています。

試験機関名	(一財)日本食品分析センター
試験方法	JIS Z 2801 (抗菌加工製品 - 抗菌性試験方法・抗菌効果)
抗菌の方法	抗菌剤を樹脂に練り込み
試験結果	99.0%以上の抗菌効果

## ご注意

- ゴム手袋を操作パネル部に放置しないでください。ゴム手袋の材質により、操作パネル部の印刷がはがれて手袋に付着する恐れがあります。

## 付属品



脱水おさえぶた(1個)



給水ホースホルダー(1個)

# 仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種 類	電気洗濯機	電 源	100V・50Hz/60Hz共用
外 形 寸 法	(幅) 770mm (奥行)422mm (高さ)865mm	定 格 消 費 電 力 (50/60Hz)	洗濯モータ 270W/280W 脱水モータ 145W/150W
製 品 質 量	20kg	洗 濯 方 式	うず巻式
標準洗濯・脱水容量	3.5kg (乾燥布質量)	標 準 水 量	(高)40L (中)34L (低)28L

● 品番の後の ( ) 内記号は色記号です。

# 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

## 〈本体への表示内容〉

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

## 〈設計上の標準使用期間とは〉

- ・ 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ・ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

## 〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

	<b>【設計上の標準使用期間】7年</b>
	設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
	設置条件	P3の記載内容による標準設置
負荷条件	負荷	3.5kg
	コース	標準コース*
	給水圧力	0.03～0.8MPa
使用回数及び回数	給湯・給水	20℃±15℃
	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	下記行程での時間(18分)
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

\*標準コースは、『洗い7分-脱水3分-すすぎ5分-脱水3分』とする

# 据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

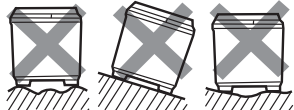
この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

本体の据え付け時(はじめてお使いになるとき)には、排水ホースの栓をはずしてください。そのとき、排水ホースから少々の水が出ることがありますが、これは工場での性能テスト時の残水によるものです。

## 据え付け場所

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床は振動や騒音が大きくなります。



感電・故障・変形・変色などを防ぐためにも、次のような場所は避けてください。

- 浴室など湿気が多い場所
- 直射日光・雨・雪のかかる場所
- 冬期に凍結する恐れのある場所

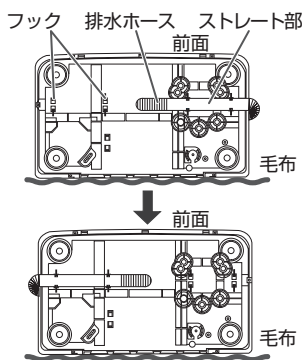
洗濯機トレーの使用をおすすめします。

気温と水温の差が大きいとき、本体の内側に結露(露つき)が生じます。この結露や水はねで床をぬらすことを防ぐためです。別売 → P7

## 排水ホースの取り扱い

### 排水ホースの左右付け換え

- 1 傷防止のため毛布などを敷いて、本体前面が上になるように、静かに倒す
- 2 排水ホースをフックからはずし、排水ホースのストレート部を左側のフックにはめ込む
  - ストレート部にはめ込まないと排水ホースが傷つくことがあります。



- 注意**
- 排水ホースの中だるみは残水の原因になります。
  - 排水ホースが回転部分に接触しないようにしてください。(排水ホース破損による水もれの原因)

### 排水口への設置

排水ホースを排水口に差し込むと先端がふさがれて排水が悪くなる場合があるため、以下のことをお守りください。

- 1 フックをずらす  
(排水口から抜ける原因)
- 2 先端を斜めにカットする



排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合があります。排水口にしっかり差し込み、抜けないことを確認してください。

### 排水ホースを延長する場合

別売の排水ホース補修キットをお買い求めのうえ、取り付けてください。別売 → P7

排水ホースを延長する場合や途中で高くなる場合は、下表に従ってください。

排水ホースの状態	排水ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くない場合	-	2m未満



## アースの取り付け

※アース工事は有料です。

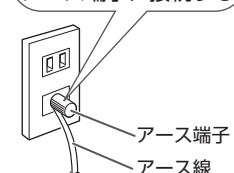
### 警告

**!** 万一の感電防止のため、アース線を実際に取り付ける  
(故障・漏電による感電の原因)

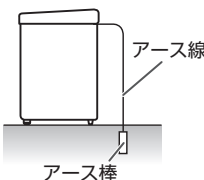
- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
- アースの付けは必ず、電源プラグをコンセントから必ず抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。

### コンセントにアース端子がある場合

アースの先端を確実にアース端子に接続する



### コンセントにアース端子がない場合



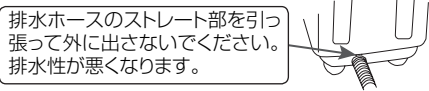
法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店または電気工事店にご依頼ください。

- お願い**
- ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。(法令などで禁止されています。)

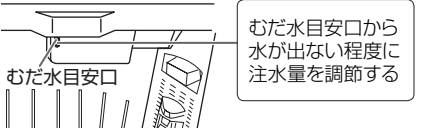


# 洗濯のしかた

## 1 準備

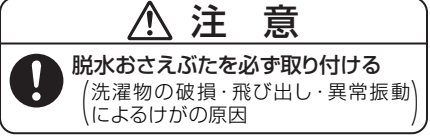



- 排水ホースを倒し、排水口に差し込む → P3  

- 給水ホースホルダーに給水ホース(内径1.5cm)を奥まで差し込む
  - 給水ホースを引っ張って、給水ホースホルダーや水栓から給水ホースが抜けないか確認してください。
- 給水ホースホルダーをプレート給水口に差し込む
  - 温水・風呂水を使用する場合 → P2**  
風呂水専用給水口に給水ホース(内径1.5cm)を差し込んでください。風呂水を給水する場合は、市販の風呂水専用ポンプをお使いください。
- 電源プラグを根元までコンセントに差し込む

## 2 洗い

- 排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせる
- 使用水位線より5~6cm低めに注水する  
→洗濯量と水位・洗い時間の目安(表)  

- 洗剤を入れて水をかくはんし、よく溶かす  
→洗剤・柔軟剤の使用量の目安(表)
- 洗濯物を入れ洗濯する水位まで水を入れる  
→洗濯量と水位・洗い時間の目安(表)
- 洗濯タイマーを洗い時間、または、つけおき洗い時間に合わせる  
→洗濯量と水位・洗い時間の目安(表)  
→つけおき洗いの機能・使いかた
- 洗いが終わったら、排水切換ツマミを「排水」に合わせる

## 3 シャワー泡とり脱水

すすぎ時間と水が節約でき、すすぎの泡切れがよくなります。


- 洗濯物を脱水槽に移し、脱水おさえぶたを水平にはめ込む  

  - 脱水おさえぶたは、脱水槽の突起部に水平にセットしてください。
- 脱水おさえぶたの取りはずしかた  
  - 右図のように、脱水おさえぶたの外周の穴に指を入れ、端を曲げ、引き上げます。
- 脱水中ぶたと脱水上ぶたを閉める
- 脱水タイマーを「1~2分」に合わせ、脱水する
- 注水切換ツマミを「脱水側」に合わせ、脱水上ぶたを開けて、約1分間注水する  

- 水栓を閉め、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせ、再び脱水タイマーを「1~2分」に合わせ、脱水する  
  - 注水切換ツマミは、注水しながら移動させたり、中間位置のまま注水したりしないでください。機外へ水もれの原因になります。
- 脱水後、洗濯物を洗濯槽に移す

## 4 すすぎ

**ためすすぎ** (水をためてすすぐ)  
ためすすぎは、水の節約になります。

- 排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に合わせる
- 洗濯物に応じた水位線まで注水する
- 洗濯タイマーを「2~3分」に合わせ、すすぐ
- 「3 シャワー泡とり脱水」の1・2の手順に従って洗濯物を脱水槽に移し、脱水タイマーを「2分」に合わせ、脱水する
- 排水切換ツマミを「排水」に合わせる
  - すすぎの程度により2~3回繰り返します。
  - 柔軟剤は、ためすすぎの最後に入れ、2~3分運転します。

**注水すすぎ** (注水しながらすすぐ)

- 排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に合わせる
- すすぎ水量を調節し、水位線まで注水する。  

  - 水圧の高い地域では、水量が多くなり、脱水側にあふれて出る場合があります。このときは、脱水側に水が出ない程度まで注水量を調節してください。
- 洗濯タイマーを「6~10分」に合わせ、注水を続けたまますすぐ  
  - すすぎ効果を上げるために高水位線より内部のいっ水ホースが高くなっています。そのため、注水すすぎの水位は洗濯槽内の高水位線より高くなります。いっ水ホースの高さは調整できません。

### ■ 洗剤・柔軟剤の使用量の目安

□内の数字は、水30Lに対する洗剤の使用量を表しています。

水位 (水量)	洗濯量 【乾燥布】	合成洗剤						粉石けん	柔軟剤
		粉末		液体					
		20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL (中性洗剤)		
高(40L)	3.5kg~2.2kg	27g	33g	13mL	27mL	33mL	53mL	53g	27mL
中(34L)	2.2kg~1.0kg	23g	28g	11mL	23mL	28mL	45mL	45g	23mL
低(28L)	1.0kg以下	19g	23g	9mL	19mL	23mL	37mL	37g	19mL

- 洗剤・柔軟剤の使用量は容器の使用量の目安に従ってください。
- 洗剤・柔軟剤の使用量は種類により異なります。
- 洗濯量はJIS(日本工業規格)の規定の布地によるものです。

### ■ 洗濯量と水位・洗い時間の目安

種類	洗濯量	水位	洗い時間
化繊(うすもの)	1.0kg以下	高	2~5分
麻 木綿	2.2kg以下	中	6~8分
	3.5kg以下	高	5~10分
汚れのひどい物 厚物	3.5kg以下	高	10~15分
毛布	1.8kg以下	高	5分

- 洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪い場合は、洗濯量・水位を調節して洗濯物が回る程度に入れてください。
- 洗濯物の量が少ない場合は、水流により水が飛びはねることがあります。その場合には洗濯上ぶたをセットしてください。

### ■ 洗濯物の重さの目安

種類	重さ	種類	重さ
作業服上・下(混紡)	約800g	半袖肌着(綿100%)	約110g
パジャマ上・下(綿100%)	約500g	バスタオル(綿100%)	約300g
ワイシャツ(混紡)	約200g	ブリーフ(綿100%)	約50g
ジーンズ(綿100%)	約600g	くつ下(混紡)	約50g

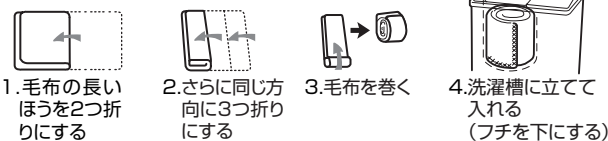
### つけおき洗いの機能・使いかた

- つけおき洗いにすると、洗濯効率が上がります。
- 標準洗いに比べ、しっかりきれいに洗えます。
- つけおき洗いをするには、洗濯タイマーのツマミを15分から35分間の位置に合わせます。この位置から15分の位置にツマミがくるまで、つけおき洗いで運転します。(●は運転し、パルセーターが回転します。●●●は運転休止の状態パルセーターは回転しません)  
15分の位置からは、通常の洗濯運転が始まります。
- 色落ちしやすい衣類は洗わないでください。
- 粉石けん(天然油脂)は使用しないでください。
- 入浴剤の入った風呂水は、衣類へ色移ったり洗濯槽を傷めたりする恐れがあります。入浴剤の注意書を確認してください。

# 毛布を洗う

1 洗剤を約5Lのぬるま湯(約30℃)であらかじめ十分に溶かし、洗濯槽に入れる

2 毛布を折り、洗濯槽に入れる



3 高水位で下記「洗濯時間の目安」を参考に洗濯をする

- 脱水槽には、毛布のフチから少しずつ押さえながら入れます。最後に確実に押し込み、脱水おさえぶたをはめ込んでください。

## 洗濯時間の目安

洗い	脱水	注水すぎ	脱水
5分	1分	5分	3分

## 洗濯できる毛布

手洗い「手洗い」表示のある化学繊維  
100%のシングル毛布  
大きさ 140cm×200cm  
質量 1.8kg 以下

## 洗濯のポイント

- 毛布のフチなど汚れのひどい部分は、あらかじめ手でもみ洗いをしてください。
- 洗剤を入れすぎないようにしてください。
- 水温が低いときは、ぬるま湯(約30℃)で洗うと汚れ落ちがよくなります。
- 電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。

# お手入れ

水滴・糸くず・汚れがいたら…

水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。  
汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤が石けん水をお使いください。

洗剤・柔軟剤がいたら…

上ぶたなど本体のプラスチック部分に洗剤・柔軟剤がいたら、水、またはぬるま湯を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。

## 警告

本体各部に直接水をかけない  
(感電・漏電火災の原因)

注意

- 住宅用合成洗剤・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

# 故障かな？

修理を依頼する前に

下記の点を調べても、動かなかったり異常のある場合は、事故防止のため電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または当社「修理相談窓口」にご連絡ください。→P7

## 警告

分解・修理・改造は絶対にしない  
(火災・感電・けが・水もれの原因)

## 5 脱水

「3 シャワー泡とり脱水」の1・2の手順に従って洗濯物を脱水槽に移し、脱水タイマーをセットし、脱水する

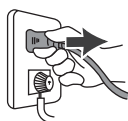
### 脱水時間の目安

洗濯物	脱水
ウール製品	30秒
うすもの(化繊・混紡)	1分
セーター(化繊)	1~3分
毛布(化繊)	3分
下着(木綿)	3~5分
シーツ(タオル地)	5分

## 6 ご使用のあとに

1 洗濯槽内の水を抜く

2 万一の事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜く



### 警告

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って抜く  
(感電・ショート・発火の原因)

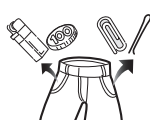
3 糸くずフィルターの掃除をする →P6

4 排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に合わせる

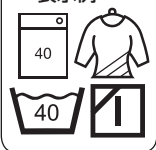
## 洗濯のポイント

### 洗濯前のポイント

- 色物と白物、厚物とうすものを分けて洗ってください。
- 泥や砂は、はらい落としてください。
- ポケットの中ものは、必ず取り除いてください。
- 衣類に表示されている取り扱い表示に従ってください。
- 飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置すると、まれにピンク色に変色することがあります。すぐに洗い流してください。



取り扱い表示例



### シャワー泡とり脱水のポイント

- 脱水運転中に、脱水側注水は絶対に行わないでください。
- 脱水量は8分目以下のほうがよりよい効果が得られます。
- 水道水に赤さびが出ている場合は、シャワー泡とり脱水はしないでください。

### 脱水のポイント

- くつ下やハンカチなどの小物は飛び出しを防ぐため底の方に入れてください。
- シーツやジーンズなど重い衣類から順に入れてください。ガタガタと振動が激しくなったときは、もう一度洗濯物を入れ直してください。
- 排水と脱水を同時にすると、脱水ができないことがあります。その場合には、脱水を始めてから約1分後に排水をしてみてください。

### 症状

### 調べるところ

全然運転しないとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。</li> <li>● 停電していませんか。</li> <li>● ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。</li> </ul>
排水しないとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 排水ホースを倒していませんか。</li> <li>● 排水ホース内にゴミなどが詰まっていますか。</li> <li>● 排水ホースの先端がふさがれていませんか。</li> <li>● 排水ホースが途中で高くなっていますか。→P3</li> <li>● 排水フィルターに糸くずがついていませんか。→P6</li> </ul>
脱水しないとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 脱水槽の外に洗濯物が落ち、脱水槽の軸にまきついていませんか。→P6</li> <li>● 洗濯物が片寄っていませんか。</li> <li>● 脱水運転を連続で繰り返していませんか。モーター保護の安全装置が働き、一時停止します。約15分間放置後に再脱水してください。</li> </ul>

# こんなとき

## 粉石けんを使うとき

### 洗濯槽で直接溶かす場合

- 1 洗濯する水位線の半分程度給水し、水をかくはんしながら適量の粉石けんを少しずつ入れる
- 2 2分ほど運転し、粉石けんが溶けたら運転を止める
- 3 洗濯物を入れ、使用する水位まで水を追加して洗濯を始める

### 溶けにくい場合

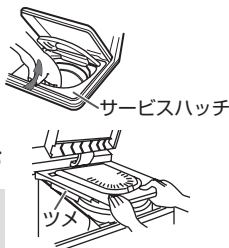
- 1 30℃前後のぬるま湯(約5L)をバケツなどに用意する
- 2 十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる
- 3 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう注意してよくかき混ぜ、十分に溶かしたのち洗濯槽に入れる



**ご注意** ● 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。

## 脱水槽の外に洗濯物が落ちたとき

- 1 電源プラグをコンセントから抜く
- 2 サービスハッチの脱水口手前を両手で引っ張り上げる
- 3 洗濯物をひろい上げる
- 4 サービスハッチ奥側を差し込み、ツメを脱水槽側に入れてから、手前側を押し込む



**ご注意** ● サービスハッチをはずしたまま運転しないでください。(けがの原因)

## いっ水フィルターに糸くずが付着したとき

- 1 いっ水フィルターを手前にはずし、糸くずを取り除く
- 2 下部のツメをはめ込み、上部をひねりながら左側のツメを入れて押し込む



## パルセーターに異物が入ったとき

- 1 電源プラグをコンセントから抜く
- 2 パルセーターを片方の手で押さえながら、ドライバーでネジをゆるめた後、パルセーターを持ち上げる



- 取り付けるときは、しっかりとネジを締め付けてください。
- 取りはずすとき・取り付けるときは、ネジの頭を傷付けないように注意してください。洗濯物を傷める恐れがあります。

## 凍結する恐れのあるとき

### 凍結防止のため水抜きをする

- 1 排水切換ツマミを「排水」に合わせ、洗濯槽内の水を抜く
- 2 洗濯槽内の水が十分抜けてから、排水切換ツマミを「洗い・すすぎ」に合わせる

### 凍結したときは

- 1 50℃未満の温水(約2L)を洗濯槽に入れ、約10分間放置する
- 2 手でパルセーターが回ることを確認する
- 3 排水切換ツマミを「排水」に合わせ、排水することを確認する



## 糸くずフィルターを掃除するとき

- 1 ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす
- 2 ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中でネットを洗う
- 3 いっ水フィルター下部の凸部に糸くずフィルターの穴を差し込んでから全体を押し込む

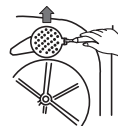


● 糸くずフィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、お買い上げの販売店にてお買い求めください。

別売 → P7

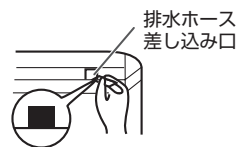
## 排水フィルターに糸くずが付着したとき

- 1 洗濯槽凹部にドライバーを差し込み、排水フィルターを上へ引き上げ、糸くずを取り除く
- 2 排水フィルターをタンクの形状に合わせて押し込む



## 除湿タイプの衣類乾燥機と組み合わせるとき

- 排水ホース差し込み口をカッターナイフで切り、乾燥機からの排水ホースを差し込む



# 保証とアフターサービス

## 保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのもと、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## 修理を依頼される時

「故障かな?」→P5に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容
● 製品名「二槽式電気洗濯機」
● 品番「AQW-N351」
● お買い上げ日
● お名前・ご住所・電話番号
● 故障の内容「できるだけ具体的に」

### ◆保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

### ◆保証期間をすぎている場合は

修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

### ◆保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

### ◆修理料金の仕組み 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

## 補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

## 外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

## 転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

## 一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により1日の使用時間が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換(モータ、ベルト、軸受などの機構部品)が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。



このようなご使用は、保証期間の対象になりません。お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。



# 別売部品

お買い上げの販売店でお求めください。




希望小売価格は2016年12月現在

<p>● <b>洗濯機トレイ(TRAY-1)</b> 露付きによる床のぬれや万一の水もれによる変色や腐食防止用に 幅790×奥行440×高さ30mm(外寸) 部品コード 301 2 4134 20700 希望小売価格 6,000円(税抜)</p> 	<p>● <b>排水ホース補修キット</b> 排水ホースを延長するときに 長さ 1.34m 部品コード S114755 希望小売価格 1,700円(税抜)</p>	<p>● <b>糸くずフィルター(LINT-23)</b> (消耗部品) 部品コード 301 S 2160 20300 希望小売価格 600円(税抜)</p> 
---	---	---

## お客さまご相談窓口

### ■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。  
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談		〈アクア株式会社〉
受付時間：(365日) 9:00~18:30		
<b>総合相談窓口</b>	固定電話  0120-880-292 携帯電話・PHS  0570-040-292 (有料) FAX  0570-013-790 (有料)	

家電商品の修理サービスについてのご相談		〈アクア株式会社〉
受付時間：月曜日～金曜日 9:00～18:30 土曜・日曜・祝日 9:00～17:30		
<b>修理相談窓口</b>	固定電話  0120-778-292 携帯電話・PHS  0570-030-292 (有料)	

## お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。


- <利用目的> ● お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- <業務委託の場合> ● 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 <http://aqua-has.com/privacy/>

### 廃棄時に ご注意ください

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

## 愛情点検 長年ご使用の洗濯機の点検を!

	<p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コード・プラグが異常に熱い。</li> <li>● 脱水槽が止まりにくい。</li> <li>● 水もれがする。(ホース)</li> <li>● こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。</li> <li>● 本体にさわるとビリビリ電気をを感じる。</li> <li>● その他の異常や故障がある。</li> </ul>	▶	<p><b>ご使用中</b></p> <p>このような症状のときは、故障や事故の防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。</p>
--	--	---	---



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質<sup>[注1]</sup>を含有していません<sup>[注2]</sup>。  
(JIS C 0950「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法」に従って表示しております)  
【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリプロモビフェニル」及び「ポリプロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質  
【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。  
<http://aqua-has.com/j-moss/>

## アクア株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

品番	AQW-N351		
お買い上げ日	年	月	日
お買い上げ店名	電話 ( )	-	